

# ICタグ方式浸水センサ



## 1. 浸水センサの概要

ICタグ方式浸水センサは、ICタグとの通信の確立を連続監視し、リアルタイムで所定の浸水レベルを検知するシステムです。

## 2. 浸水センサの特徴

### 安価かつ省スペース

ICタグを利用するため、安価かつ省スペース。そのため、多数設置が可能。はん濫流の時間的・面的な広がりを実時間で捉えます。

### 故障等の異常発生にも迅速に対応

平常時から常に観測しているため、故障等の異常発生にも迅速に対応。

### シンプルなメカニズム

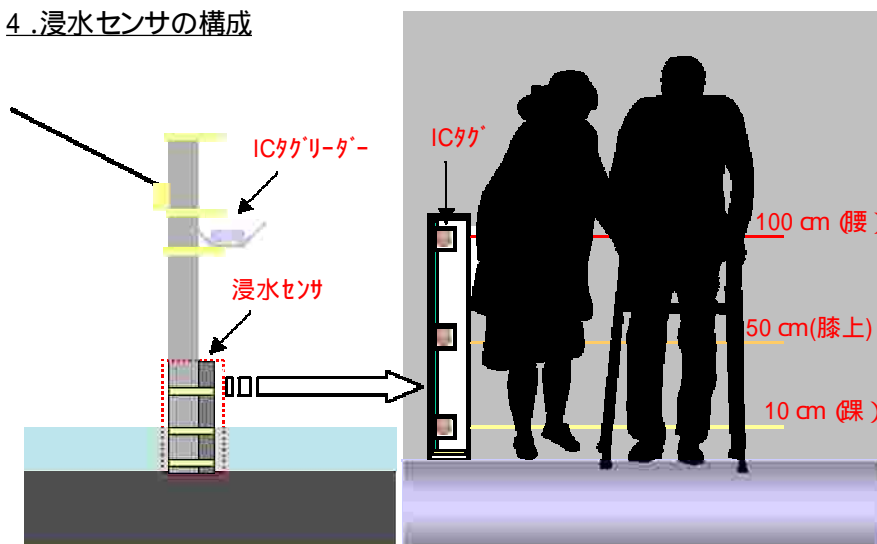
簡易的なメカニズムであり、センサー部分のメンテナンスに関しては専門的知識を必要としません。



## 3. 浸水センサの仕様

測定水位レベル	避難の可否が判断できればよい。タグ取り付け位置は10、50、100cm(踵、膝、腰)とする。
設置構造	ICタグが保護管に收容されるだけで機能するため、全長1.1mのプラスチック角形保護管とする。
設置場所	ノイズ源の影響は無く、設置場所に依存しない。
リーダーとの離隔距離	無指向性アンテナの場合はアンテナより直線距離で20m以内に設置する。
水位検知データ処理方法	浸水の状況によって最大5cm程度の計測精度を確保。また、外部の風雨の影響を最小限に抑えることができ、比較的安定した測定が可能。より確実な判定を行うため、ソフト上でデータを処理し、欠測回数の割合で判定する(たとえば3測定に2回欠測で浸水とする)。

## 4. 浸水センサの構成



設置事例イメージ

W60 × D40 × H1100



**株式会社 トランスコア**

本社 〒115-0045 東京都北区赤羽1丁目59番9号

↓ 赤羽 1F

TEL 03-3903-2471

FAX 03-3903-2473